

●結実が確保されている園地は、仕上げ摘果・見直し摘果を進めて下さい。品種別の着果基準は、特報No.6参照。
 ●中野市管内全体的にスモモヒメシンクイの発生が増加しております。至急、園内の発生状況を確認して、被害果実は、直ちに除去し、園外で処分してください。この時期にシンクイムシの密度を抑える事が、最重要防除となります。
 ◎収穫開始予想を更新しましたので、ご確認ください。(平年並みか2~3日遅れる予定。裏面に記載)

1. プラム

【第10回 定期防除】 対象病害虫：灰星病、アブラムシ類、(シンクイムシ類)

散布時期	・7月2日~10日 (第9回定期散布から10日後)	
散布薬剤	水 100ℓ当り 展着剤(まくぴか) 20mℓ 劇バيسロイドEW 33mℓ (14日前、2回) *収穫前規制に注意 ベルクートフロアブル 50mℓ (3日前、3回 *収穫前規制に注意)	散布日 7月 日 散布量 ℓ
散布量	10aあたり 500ℓ	
注意事項	① 今回以降の展着剤は、シリコン系展着剤「まくぴか」5000倍を使用してもよい(湿展性改善、果実汚染防止) ② 紅りょうぜんなど収穫時期が近い品種は、バيسロイドに代えてテッパン液剤の2000倍(前日、2回)を使用する。	

2. プルーン

【第6回 定期防除】 対象病害虫：灰星病、(炭そ病)、アブラムシ類、(カメムシ類)、(シンクイムシ類)

散布時期	・6月26日~7月5日 (第5回定期散布から14日後)	
散布薬剤	水 100ℓ当り 展着剤 10mℓ 劇バيسロイドEW 33mℓ (14日、2回) パレード15フロアブル 50mℓ (前日、2回)	散布日 月 日 散布量 ℓ
散布量	10aあたり 500ℓ	
注意事項	①【ナミハダニ対策】 ダニコングフロアブルの2000倍(前日、1回)を加用する。	

●スモモヒメシンクイ フェロモントラップ調査結果について

越冬世代の発生は落ち着きましたが、引き続き注意が必要です。薬剤散布10日以内の防除を徹底してください。

2022年	一本木		草間		上今井		倭	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3
4月20日	設置	設置	設置	設置	設置	0	設置	設置
4月27日	4	1	2	0	1	2	0	0
5月4日	4	2	14	0	0	1	10	0
5月11日	12	3	27	5	3	1	18	4
5月18日	7	9	19	10	6	2	22	24
5月25日	22	31	11	23	3	1	87	19
6月1日	14	28	16	6	3	2	21	8
6月8日	11	9	6	5	7	0	0	4

*調査機関：北信農業農村支援センター 数字はスモモヒメシンクイ成虫の誘殺数

●管理作業

☆新梢成長が旺盛な園地が散見されます。樹冠内部まで光が入るよう、新梢管理を徹底して下さい。

☆笠掛け（貴陽、太陽等）は、6月下旬～7月上旬を目安に実施する。

●収穫開始予想

「南部地域」で、平年並みか、2～3日遅れると予想されます。

- ・大石早生 - 6月30日頃
- ・紅りょうぜん - 7月15日頃
- ・サントス - 7月20日頃
- ・菅野中生 - 7月20日頃
- ・ソルダム - 7月25日頃
- ・サマーエンジェル - 7月25日頃
- ・貴陽 - 7月30日頃

次回特報発行予定日：7月1日 問合せ先：園芸課・担当 横田（080-5147-8257）